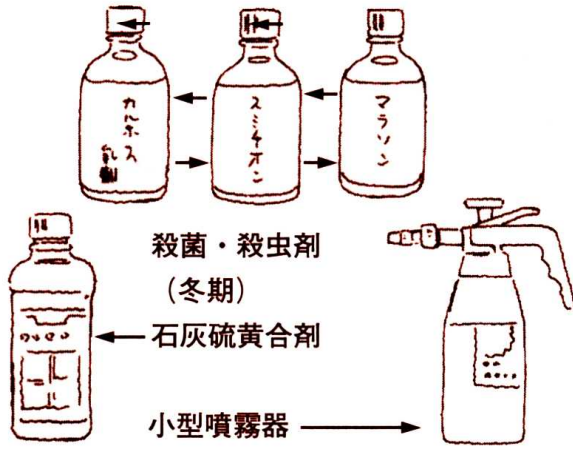
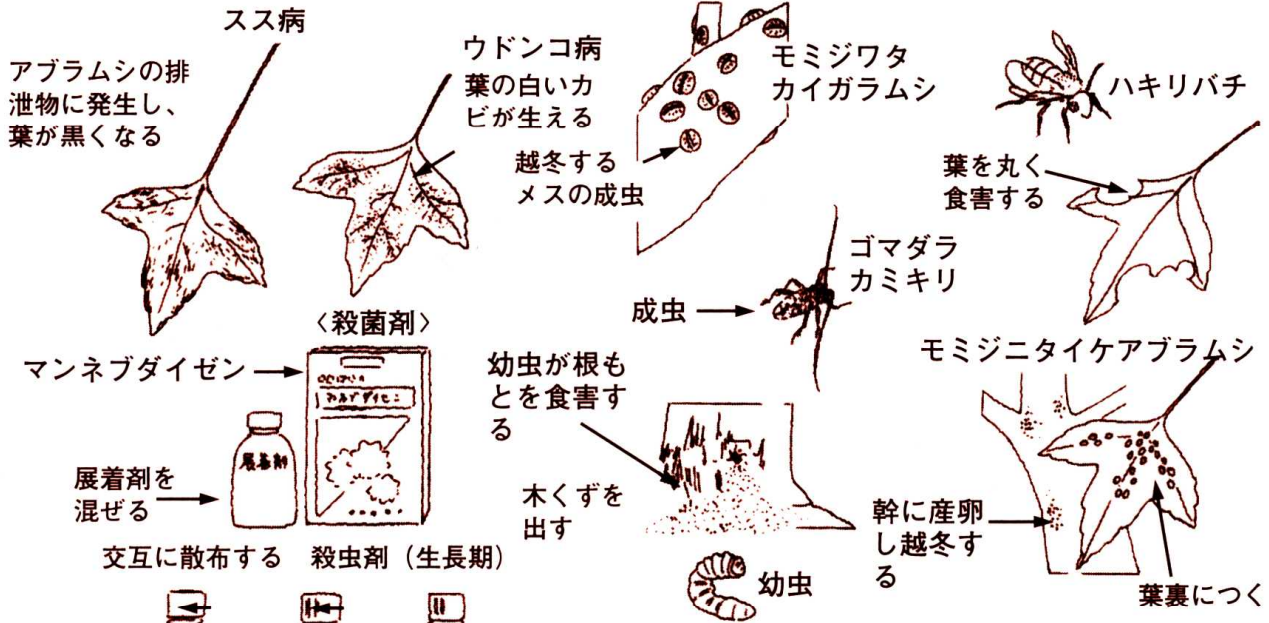


● 主な病害虫 ●



生長期の殺虫消毒は、マラソン、スミチオン、カルホス乳剤（薬局へ印鑑持参で購入）を交互に散布する。

また殺菌消毒は六、七月、マンネブダイゼン500倍に展着剤を加え噴霧器で散布する。休眠期は石灰硫黄合剤30倍を幹・枝にかけると病菌、殺虫効果が高い。

とくに気をつけたい害虫はゴマダラカミキリの被害。成虫が飛来したら見つけ次第捕殺する。モミジワタカイガラムシは五月頃生熟し、白い卵のうを出して幹を被膜する。